

北海道立市民活動促進センターは、地域社会のニーズを的確に応えようとするNPOなどの道内の市民活動を応援しているセンターです。

## 特集

### 「広報チラシのデザイン（はじめの一步）」

NPO活動に限らず、イベントや活動情報を伝える手段として紙を媒体とした広報は欠かせません。今回は、「広報チラシのデザイン」について、齋藤克恵さん（編集工房N O D E）から、ご紹介いただきます。

#### 市民活動を**広く報**せる

一枚の広報チラシが出会いのきっかけになる  
～広報チラシのデザイン《はじめの一步》～

#### 活動を報せるということ

NPOや市民活動団体の多くが、「広報」といって真っ先にイメージするのが「自分たちで作ったチラシを撒く、自分たちの団体のHPに掲載する、市民活動の支援サイトに掲載する、口コミをする、新聞記者に頼んで記事にしてもらおう」という手法ではないでしょうか。

しかし、市民活動の現場では、いつもイベントに来る人は同じ、仲間内や義理で参加している人が多い、なかなか人が集まらなくて困っているという現状が少なからずあるようです。それでは地域のために働いている組織、公益を担うNPOとしてどうなんだろうと疑問もあります。自らの広報のあり方もぜひ見直してみたいと思います。

ことに事業型で収益をあげながら持続可能な組織を形成している団体は、自分たちが狙いとする対象に届く媒体にお金を出してでもプロの技術を使って広告を出し、経費は参加費などに少し上乗せするなどしてまかなう、効率のよい広報のためにそうしたビジネス的な視点も必要なのではないでしょうか？

#### 広報はコミュニケーション

##### ～魅力的なチラシとは

市民活動の支援センターなどに行くと、たくさんさんのチラシが置かれている棚があります。数あるチラシの中で印象に残ったチラシはどれですか？  
ダメなチラシは？ どうして「ダメ」なのでしょう？

企画書や説明書のようなチラシ、何をいいたいのか重要なことが伝わらないチラシ、図も写真もない単調で面白みのないチラシ…。人の仕事にはいろいろ「ダメだし」できますが、自分でやると結構難しい。情報の受け手というのは、とても不親切なものです。なぜなら人間の目、あるいは脳は、一度に膨大な量の情報を処理できるわけではないからです。ですから余計な部分に目が行かないようにまとまりを持たせ、なるべく短い時間で情報やメッセージを伝えたり、よりわかりやすくするために視覚化（デザイン）する必要があるのです。



道立市民活動促進センターのイベント案内の棚

## 特集：「広報チラシのデザイン(はじめの一步)」

第一印象が良いと、次はデートにも...って恋愛のようですが、思わず手にとってもっと見たくなる、知りたくなって今度は付き合いたくなるような「訴求力」のあるチラシを作りましょう。受け手の気持ちを忘れずに。

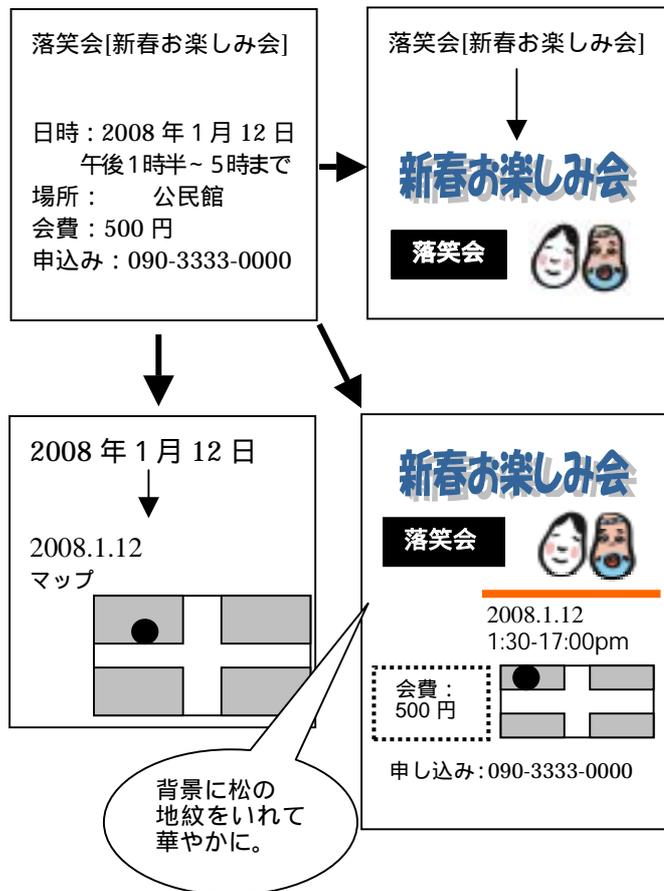
### チラシをデザインしよう～はじめの一步

デザインの基本の第一歩は情報の整理です。意図を理解し、抽出し、正しく配置しましょう。

- (1) 製作物の「理解」...いつ、誰が、どこで、どのように、その製作物が作られる目的は何で、どうすれば達成されるのかを「把握」します。
- (2) 重要度に合わせ順列を考える...要素のひとつひとつを掘り下げて見ていきます。製作物の中で何が重要か、その度合いによって順列を決めます。言葉の表現だけでなく文字の装飾やイラストなどグラフィックな視覚的表現も忘れずに。
- (3) 要素の「配置」...重要なものは大きく、そうでないものは極力小さくして周囲を静かにします。
- (4) 余白の重要性...適度な余白は見易さ、伝わりやすさにつながります。パターンやイラストなど演出のための別の要素を追加する余裕も生まれます。



「NPO・NGOスタッフトレーニング」の広報：活動を広く知ってもらおう！の講義中（講師：斎藤克恵さん）



- (5) 基本ができたなら...いろんなアレンジを加えてみましょう。「明暗」のコントラストをつけたり、文字の大小、動きのある線や形を加えるなどデザインを楽しみましょう。
- (6) 印刷する紙にもこだわって...紙の色、インクの色も考えましょう。貼る時も一枚よりも何枚も並べて貼ったり、斜めに重ねたりいろいろ工夫ができますね。

(斎藤克恵：編集工房NODE)

今回は市民活動団体の皆さんが、イベントのお知らせや活動紹介などの広報チラシを作成するためのはじめの一步として、基本的な考え方やデザインのポイントを、ほんの一例ですがご紹介していただきました。

今後の広報活動の参考にしていただけたら幸いです。

# センターインフォメーション

今年度、センターで開催した講座等を一部紹介します

## 市民活動協働講座

### ～これで安心！札幌公共交通おでかけ講座～

11月10日(土)にNPO法人交通倶楽部ゆうらんと共催で「これで安心！札幌公共交通おでかけ講座」を開催しました。公共交通機関を利用することに不安のある方を対象に、インターネットを利用した「えきバス・ナビ」や、市内の全バス路線をわかりやすく表示した「なまら便利なバスマップ」の使い方などについて学びました。

「検索の方法等が分かって良かった」、「環境の面でも積極的に公共交通機関を利用しようと思いました」などの感想をいただきました。



講義の様子(講師:松本公洋さん、本島光二さん)



講義の様子(講師:川北秀人さん)

## 市民活動スキルアップ講座

### ～共感と信頼を生むプレゼンテーション～10ページの提案書～

10月5日(金)に、川北秀人さん(IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表者)をお招きし、「思い」を「成果」に結びつけるために必要な「計画するチカラ」の向上をはかるとともに、体系的な提案やプレゼンテーションに役立つことを目的に開催しました。「これから提案書を作っていくという意欲ができました」、「具体例を挙げてとてもわかりやすく、良く理解出来ました」などの感想をいただきました。

## 市民活動ミニフェア

### ～「根釧の大地から 農業景観のくに・中標津 景観活動報告展」～

10月6日(土)～10日(水)の4日間、NPO法人景観ネットワークと共催で、根室地域の美しい自然や農業景観、人と景観の関わりを捉えた「日本最東端の豊かな水と大地のフォトコンテスト」の優秀写真展と中標津町の景観を活用したまちづくり活動のパネル展・報告会を開催しました。期間中、93名の方にご来場いただきました。



「写真展」会場の様子



講義の様子(オリエンテーション・ワークショップ)

## 市民活動スタッフ養成講座

### ～NPO・NGOスタッフトレーニング～

10月20日(土)～11月17日(土)までの全5日間(30時間)、NPO・NGOの活動に関わっている、もしくは関わろうとしている市民の方々を対象に、各々が市民活動についての知識や実践的スキルを身につけ、新たな社会づくりに活かしていくための研修講座を開催しました。

「NPO・NGOをよく知ろう」(概論)、「現場スタッフの声を聞こう」(市民調査の手法)、「活動の目的を考えよう」(理念設定)、「活動をデザインしよう」(活動計画)、「活動を広く知ってもらおう」(広報)をテーマにそれぞれの専門家や実践者から学びました。

「平日の講義では学べない実践的な事柄を学ぶことができたのが最大の収穫です」、「様々な年代の方々の熱い思いを聞くことができて、とても貴重な経験になりました。今後は、NPO法の勉強をして、実際にNPOに参加してみようと思います!」などの感想をいただきました。

# センターインフォメーション

## 当センターで開催する事業のお知らせ

### 市民活動協働開催講座

#### 「舞台衣装講座～芝居の衣装ができるまで」

舞台上で時代や役がらの性格をあらわす衣装、その衣装の組み立て方や本番までの作業工程を通して、衣装から見た演劇について考察します。

日 時：平成20年1月15日（火）18:30～20:30

場 所：北海道立市民活動促進センター研修コーナー

対象者：一般市民、特に舞台に興味のある方

内 容：講師：佐々木 あおいさん

- ・舞台衣装とは何か
- ・衣装デザインの考え方
- ・本番までの作業行程
- ・本番での衣装としてのスタッフワークなど

参加料：200円

定 員：25名（先着順）

共催団体：NPO法人コンカリーニョ

### 市民活動基礎講座

#### 「思いや経験を市民活動で活かそう！」

市民活動に関心のある方々を対象にボランティアやNPOなどの市民活動の基礎知識や組織づくりなどを学ぶ講座を開催します。

日 時：平成20年2月19日（火）13:30～16:30

場 所：北海道立市民活動促進センター研修コーナー

対象者：市民活動に関心のある方、すでに活動している方等

内 容：講師 東田 秀美さん

（市民活動スペース アウ・クル代表・NPO法人旧小熊邸倶楽部理事長）

- ・市民活動の基礎
- ・市民活動の紹介
- ・組織づくり

参加料：300円（資料代）

定 員：20名（先着順）

道民カレッジ連携講座

問い合わせ・お申し込みは、当センターまで。

講座内容等詳しくは、当センターホームページをご参照下さい。

HPアドレス <http://www.do-shiminkatsudo.jp>

### NPO 法人設立講座

特定非営利活動法人（NPO法人）の設立を考えている方などを対象に、法人制度や法人設立に必要な手続き、書類作成のポイント等に関する基礎的知識の習得を図ることを目的に開催します。

日 時：平成20年2月22日（金）14:00～16:00

平成20年3月16日（日）14:00～16:00

\* 各日同一内容で1回完結の講座です。

ご都合に合わせて、ご参加下さい。

場 所：北海道立市民活動促進センター研修コーナー

対象者：NPO法人の設立を考えている方、関心のある方等

内 容：講師 井川 智さん

（北海道環境生活部生活局道民活動文化振興課主査）

- ・NPOとは？・NPO法人になるには
- ・申請に必要な手続き・書類作成の留意事項
- ・NPOにまつわる最近の話題など

参加料：300円（資料代）

定 員：20名（先着順）

道民カレッジ連携講座

### 市民活動スキルアップ講座

#### 「NPO法人決算相談会」

日 時：平成20年2月15日（金）13:00～17:00

平成20年2月16日（土）13:00～17:00

場 所：北海道立市民活動促進センター研修コーナー

対 象：NPO法人及び市民活動団体等

内 容：税理士が個別にアドバイスします。

税理士：佐藤はるみさん

瀧谷 和隆さん

- ・会計に関する相談（決算処理相談等）

参加料：無料

定 員：16団体（先着順：1団体50分）

## 当センターでは、市民活動に関する疑問・質問に相談員がお答えしています。

「NPOって何ですか？」、「ボランティア募集の情報を知りたい」、「助成金に関する情報を得るにはどうしたらいいの？」、「市民活動団体の運営についてアドバイスを受けたい」、「現在の活動団体をNPO法人化したい」など市民活動に関わる相談に相談員がお応えします。

直接来所、電話、FAX、メールなどで、お気軽にご相談下さい。

・TEL：011 261 4440

・FAX：011-251-6789

・E-mail：center@do-shiminkatsudo.jp

・URL：http://www.do-shiminkatsudo.jp

## 編集後記

寒さの厳しい季節です。インフルエンザが流行っていますが、体に気を付けて頑張りましょう。今回は広報チラシのデザインについて特集しましたが、広報誌やホームページなどで情報を知らせる場合も同様に、見やすさやインパクトなど受け手の立場で作成することや活動に繋がるように工夫することが重要です。（や）